

興讓

よっかいちしりつおおやちこうじょうしょうがっこう
四日市市立大矢知興讓小学校

こうちょう
校長だより

れいわ ねん がつ にち
令和2年5月26日

No. 3

新学期が始まって間もない4月15日から始まった今回の臨時休校期間中、各ご家庭におかれまして、お子さんの体調管理及び家庭学習の支援等にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございました。18日(月)から、まず6年生の登校が始まり、19日(火)～22日(金)には、全校を地区別の2つのグループに分けた分散登校を行いました。子どもたち全員が顔を合わせることはできませんでしたが、学校に少しずつ活気が戻ってきてうれしく思いました。そして昨日25日(月)からの通常登校開始でようやく今年度の学校活動の再スタートを切ることができました。子どもたちの意欲を全教職員でしっかりと受け止め、充実した教育活動を進めていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために学校でも「新しい生活様式」を可能な範囲で取り入れるとともに子どもたちに「学びの保障」をするため、今後の教育活動を以下のように進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

1. 新型コロナウイルスの対策に関わって

学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を進めていきます。各ご家庭におかれましては、引き続き毎朝の体調チェック(検温・健康観察表の提出等)をお願いします。また、体育以外はマスク着用を基本としますが、今後心配される熱中症予防にも配慮する観点から、マスクを外す場面もあることをご理解ください。その際にマスクを清潔に保管するための袋(ジッパー付き袋やビニール袋等)を持たせてください。

■教室等での授業について

- 「密閉・密集・密接」(いわゆる3密)が重ならないようにしていきます。併せて、マスクの着用、石けんによる手洗いや咳エチケット等の基本的な感染症対策についても続けていきます。
- 子どもたちの座席間の距離については、可能な範囲で確保します。
- 授業の中で、ペア活動やグループ活動等では、対面となる場面は極力避けるようにします。各教科の学習上、やむを得ない場合はマスク着用の上、時間を短くして行います。

■実技が伴う教科の指導について

- 体育や音楽等の実技が伴う教科においては、教科の特性上、身体接触や友達との関わり合いの場面が多くみられます。そのため、年間指導計画の入れ替え等を実施し、より感染症リスクの低い活動(個人で行える活動等)から始めたり、活動の場を工夫したりして感染症予防に努めます。一例として、体育科では近距離で組み合ったり密集したりする運動を、音楽科では合唱指導を、家庭科では調理実習を、当面の間控えます。
- 子どもたちが共用する教材等については、定期的に消毒を行います。また、使用後は手洗いを徹底させます。

■給食の指導について

- 給食の際には、特に石けんによる手洗いの徹底を図ります。
- 当面の間は、食べる際には席を前向きにし、私語をせずに静かに食べるようにします。

■登下校の指導について

- 感染リスクを下げするために、登校後は必ず手洗いを行ってから教室に入るようにします。（下校後も手洗いをを行うようにご家庭での声かけをお願いします。）

◆これから暑くなってくる時期ですので、給食用と手拭き用の2枚のハンカチに加えて、汗拭き用のタオル等も持たせてください。

2. 学びの保障に関わって

すでに四日市市教育委員会から連絡があったように、夏季休業日の短縮等の措置や行事の精選により授業時数を確保し、年間指導計画を見直しする中で、各学年の学習内容を今年度の終わりまでに指導します。

■1学期の評価について

- 1学期の評価につきましては、6・7月の指導に基づき、すべての教科等において適切に評価します。ただし、1週間あたりの授業時数が少なく、適切な評価をするための時数が十分でないと判断した場合には、2学期にまとめて評価する項目もあります。

■家庭学習の充実等について

- 日々の授業はもちろんのこと、家庭学習や夏季休業中の補習等を通して、学力の定着を図ります。
- 教科書に準拠したオンライン学習システム「学んでE-net!」も活用しながら、授業とリンクさせた家庭学習の取組を考えます。また、その場合、ネット環境等がないご家庭には、臨時休校期間中と同様、学校から印刷したプリントを配布するようにします。

3. 今後の学校行事について

今後の学校行事につきましては、実施の可否について市内全校で統一するもの（修学旅行や自然教室、運動会等）と、学校で判断するものがあります。

統一する行事につきましては、四日市市教育委員会から指示のあった段階で、各ご家庭にお知らせします。学校で判断する行事につきましては、実施する際には子どもたちの安全を最優先に考えながらも、子どもたちにとってより良い行事になるように工夫していきます。ただし、子どもたちの安全を最優先に考えるうえで行事内容を変更せざるを得なくなり、例年通りに実施できないこともあることをご理解ください。

4. 新型コロナウイルスに関わる差別や偏見等の防止について

子どもたちには、特別活動や道徳科の時間等を使い、正しい知識に基づいた行動がとれるよう、指導を行います。こんなときだからこそ、思いやりにあふれ、互いに助け合える学級づくりをすすめ、誰もが安心して登校できるよう、学校全体で取り組んでいきます。

以上のように感染症対策等につきましては、四日市市教育委員会の指示・指導を受けながら適切に対応していきます。今後も学校は、保護者や地域の方々と連携しながら大切なお子さんを全力で支えていきます。何か不安なこと等がありましたら、いつでも各担任等にご相談ください。

【お知らせ】新たに3名の職員が着任しました。よろしくお願ひします。

<教員>徳岡 薫 <支援員>住田 美和子

<英語指導員 (HEF)>アルジャンン ヴァン ピール (通称: アル)

日々の子どもの様子を大矢知興讓小学校ホームページに載せて紹介していきますので、ぜひご覧ください。スマートフォン等からもご覧いただけます。

◇検索⇒大矢知興讓小学校 <http://www.yokkaichi.ed.jp/~ohyachi/cms2/htdocs/>